

# グループワーク 事例検討



—自分の立場（職種）だったらどんなことができるだろう—

# グループワーク（事例検討・情報交換）の目的

- 両立支援コーディネーターの**スキルアップ**を図る。
- **多職種間**でそれぞれの立場の支援方法について理解を深める。
- 事例検討では**自分の立場（職種）ではどのような支援**が出来るかという視点で考える。
- それぞれの**取り組み状況や課題を共有**して情報交換を図り、沖縄県の両立支援コーディネーターの**ネットワークを構築**する。

# 事例検討の進め方

時間	内容
15：00～15：05 (5分)	・ 自己紹介（名前、所属先） ・ 司会・発表を決める
15：05～15：10 (5分)	・ ワークシートに自分の意見をまとめる
15：10～15：35 (25分)	・ 意見交換・まとめ
15：35～15：55 (20分)	・ 情報交換・まとめ
15：55～16：15 (20分)	・ 発表（各5分以内）
16：15～16：30 (15分)	・ 総括コメント 沖縄産業保健総合支援センター所長 青木 一雄（産業医） ・ 閉会

## 【大腸がんの治療後に復職について相談があった労働者の職場復帰を検討したケース】

氏名： 産保太郎	治療の状況		企業の状況		
	病名	治療状況	企業規模・業種	職種など	産業医など
50代男性	大腸がん	手術（大腸切除）、 化学療法（半年間予定）	労働者数90名 卸・小売り業	営業（正社員）	嘱託産業医1名
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産保太郎さんは、営業部の営業課長。妻と一男（高2）一女（中2）の4人家族。</li> <li>・部下の指導に関しても熱心な傍ら、社内レクリエーション部（ボーリング、BBQなど）の取りまとめ役も行い公私ともにリーダー的存在で部下からも慕われていた。</li> <li>・週5日勤務8：30～17：30（休憩1時間）。休職前は毎日時間外労働があった。</li> </ul>				
経緯	<p>がん検診で大腸がんが見つかり、大腸切除が必要であったため休職して手術を受けた。治療は順調であったが、入院中は職場のこと家族のことを考えて熟睡できないことが多かった。退院後は約半年間化学療法を行うこととなっていた。化学療法開始後3カ月が経ち主治医から体調も落ち着いたので復職しても大丈夫と声掛けがあった。産保さんも早く職場に戻りたかったので上司に復職についての相談をした。産保さんは「早く復職して前のように営業でバリバリ働きたいが、身体が思い通りに行かない」と話している。またトイレに行く頻度が増えることを気にしていた。上司は人事労務担当者等も交え復職後の働き方について検討することにした。</p>				
主治医意見	<p>復職後しばらくは身体負荷の少ない作業への転換・業務の軽減が望ましい。 1日10回以上トイレのため離席する可能性があるので環境への配慮が望ましい。</p>				
産保さんの妻	<p>「夫は人に弱みを見せたり相談することが苦手で頑張り過ぎるところがある。無理しないで欲しい」</p>				

またバリバリ営業の  
仕事をしたいけど、  
なかなか体力が戻らない・・・。  
フルタイム出来るか不安だが  
皆に迷惑かけたくない・・・。



産保さん

産保さんの妻

無理をしな  
いで欲しい。

出来れば復帰後  
しばらくは立ち  
作業より座り作  
業が望ましいで  
す。目安は復職  
後1カ月くらい。



主治医

下痢でトイレの  
回数が増えるの  
で環境配慮が望  
ましい。

本人の希望通り  
営業に戻れる？  
すぐには難しいだ  
ろうか・・・。  
配慮する期間はど  
のくらいだろう？



職場の上司と  
人事労務担当者

主治医の意見を  
参考に、本人に  
話しを聞いてみ  
よう。

「産保 太郎さんの支援方法について、  
グループで検討しましょう！！」

自分の立場で  
出来ることは  
何だろう？

## —検討事項—

- ① 産保太郎さんは**どのような働き方を希望**していますか？
- ② 産保太郎さんの職場復帰には**どのような課題**がありますか？
- ③ 産保太郎さんが治療と仕事が両立できるには、  
**どのような職場の配慮や支援**が必要だと思いますか？

✿自分の立場（職種）で出来ること（情報・資源・関係機関の連携など）をシェアして、  
みんなで考えてみましょう✿

## ワーキングシート 事例検討

①産保太郎さんは、

のような働き方をしたいと考えている。

②それを実現するためには、

といった課題がある。

③産保さんが治療と仕事を両立して働くためには、

というような職場での配慮やコーディネーターの支援が必要である。

※事例検討のヒント：どんな情報が必要？職場でできる配慮は？どんな人と連携する？  
どんな職場環境だったら良いだろう？どんな制度が使えるだろう？

# グループワーク 情報交換



—両立支援の取組・悩み・工夫してること—



- 1 両立支援コーディネーターとしての取組を教えてください。  
工夫していること・困っていることはありますか。
  
- 2 相談対応する際に大切にしていることはなんですか。  
工夫していること・困っていることはありますか。